

京都府立農芸高等学校（全日制課程 農業生産科、園芸技術科、環境創造科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）（令和7年度まで）

京都府の農業に関する専門学科の基幹高校として、関係機関や大学と連携しながら実践的・総合的な探究を重点的に取り組むことにより専門性を高め、人間と自然との共生を図ることができるスペシャリストを育成する。

○スクール・ミッション（社会的役割等）（令和8年度から）

京都府の農業に関する専門学科の基幹高校を京都府立大学の系属高校として位置付け、連携を深化しつつ、関係機関や他の大学と連携しながら実践的・総合的な探究を重点的に取り組むことにより専門性を高め、京都府の農業及び関連産業の振興に資する人材を育成するとともに、人間と自然との共生を図るスペシャリストを育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）（令和7年度）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 質実剛健の気風を培い、何事にもあきらめず、粘り強く挑戦し続ける力を育てます。
- ・ 生命の尊厳を尊び、農業の発展及び環境保全に貢献する意識と実行力を育てます。
- ・ 本校で培った知識・技術を活かし、社会の発展に寄与する力を育てます。
- ・ 夢と希望を持ち、自ら考えて行動し、他者と協働しながら主体的に課題に向かう力を育てます。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ・ 府立大学の系属化に向けて、大学との高度な連携をはじめ、地域や関係機関とも連携することで質の高い専門分野の教育活動を行います。
- ・ 社会人基礎力の向上と農業のスペシャリスト育成を目指し、学年の枠を超えた各コース縦割りを軸とする活動を行います。
- ・ 体験的・実践的な学びを科学的根拠に基づいて考える教育活動を行い、その成果等を積極的に発信します。
- ・ 専門学科としての特徴的な学びである体験的・実践的な学びを通して、学習意欲を高める教育活動を行います。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ・ 知的好奇心や科学的探究心を持ち、意欲的に専門分野の学習に取り組みたいと考える生徒
- ・ 自らの目標を設定し、主体的に学習に取り組むことができる生徒
- ・ 自らの課題に向き合い、本校の環境を活用して成長し続けようとする生徒
- ・ 常に周囲への敬意を忘れず、人や自然と良好な関係を築こうとする生徒